

九州沖縄日本遺産フォーラム

—別府大学が拓く地域連携と人材育成—

会場

2026年(令和8年)

参加無料

別府大学 32号館

400・500番教室 (シンポジウム)

学生ホール (ワークショップ・展示ブース)

7月25日(土) 13:00~17:00

7月26日(日) 9:00~15:00



7月25日 (土)

基調講演

日本遺産を担う人材とサポーター大学の役割

赤松 秀亮

豊橋創造大学 准教授

事例発表

鬼が仏になった里「くにさき」

豊後高田市 松本 卓也

やばけい遊覧 ~大地に描いた山水絵巻の道をゆく~

中津市 竹田 光毅

近世日本の教育遺産群 一学ぶ心・礼節の本源—

日田市 溝田 直己

7月26日 (日)

古代人のモニュメント 一台地に絵を描く 南国宮崎の古墳景観—

新富町 森中 明音

八代を創造した石工たちの軌跡 ~石工の郷に息づく石造りのレガシー~

八代市 岩井 麻奈

パネルディスカッション

一般参加歓迎!

体験型
ワークショップ

日本遺産を
見て・触れて・体験しよう!

7月26日(日)

10:40~11:50

学生ホール

主催：九州文化財保存学研究会 別府大学史学・文化財学科

共催：別府大学文化財研究所 別府大学アジア歴史文化研究所 日本遺産九州沖縄連携協議会 別府大学史学研究会

後援：宇佐国東半島観光・地域振興広域連携Project推進協議会 国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会 大分県教育委員会 別府市教育委員会

大分県地方史研究会 Walk Japan 西日本新聞社 大分合同新聞社 今日新聞社 NHK大分放送局 OBS大分放送 TOSテレビ大分 OAB大分朝日放送 CTBメディア

別府大学は、大分県内はもとより、九州・西日本各地において文化財行政を担う人材を継続的に輩出するとともに、地域の歴史・文化資源を活かした教育・研究・地域貢献を展開してきました。なかでも、日本遺産「鬼が仏になった里『くにさき』」との継続的な連携は、西日本の私立大学として初となる日本遺産サポーター大学への登録に結実し、本学の取り組みを象徴するものとなっています。

本フォーラムでは、九州各地で日本遺産の活用に取り組む担当者を招き、それぞれの地域の特色ある活動や課題、今後の展望について紹介します。また、別府大学の卒業生をはじめ、実際に地域で活躍する人々の事例を通して、大学での学びが地域社会でどのように生かされているのかをわかりやすく伝えます。これらを通じて、日本遺産を活用した地域振興の現状や広域的な連携の広がりを共有するとともに、これからの地域を支える人材育成のあり方について考えます。

なお、本フォーラムは、別府大学史学・文化財学科が、九州文化財保存学研究会および別府大学史学研究会大会と共同で開催するものです。



日本遺産サポーター大学公開講座・別府大学公開講座

7月25日（土） 13:00～17:00

基調講演

13:10～14:10



日本遺産を担う人材とサポーター大学の役割

赤松 秀亮

豊橋創造大学 経営学部経営学科 准教授

事例発表

14:20～15:00



【大学連携モデル】

鬼が仏になった里「くにさき」

松本 卓也

豊後高田市教育委員会 文化財室



15:00～15:40



【観光モデル】

やばけい遊覧

～大地に描いた山水絵巻の道をゆく～

竹田 光毅

中津市産業経済部 観光課



15:50～16:30



【教育・文化継承モデル】

近世日本の教育遺産群

—学ぶ心・礼節の本源—

溝田 直己

日田市文化スポーツ観光部
世界遺産推進室



7月26日（日） 9:00～15:00

事例発表

9:10～9:50



【考古・景観モデル】

古代人のモニュメント

—台地に絵を描く 南国宮崎の古墳景観—

森中 明音

新富町教育委員会 生涯学習課



9:50～10:30



【産業・文化継承モデル】

八代を創造した石工たちの軌跡

～石工の郷に息づく石造りのレガシー～

岩井 麻奈

八代市経済文化交流部 文化振興課



10:40～11:50

体験型ワークショップ

(32号館学生ホール)

どなたでも気軽に九州各地の日本遺産の魅力を体感できるブースを用意しています。

大人から子どもまでお楽しみいただけます。

ぜひお気軽にお立ち寄りください！

13:10～14:30

パネルディスカッション

展示ブース（両日開催） 32号館学生ホール